お知らせ

特に記載がない場合の受付時間は土・日曜日、祝日を除く午前8時30分～午後5時。
申込みの記載がない場合は直接会場へ。費用の記載がない場合は無料です。

Eメールで申し込むときは、件名に必ず事業名を記入してください。二次元コードがついている記事は、スマートフォンなどで読み取ると、市公式サイトなどで詳しい内容を確認したり、そのまま申し込んだりできます。

学び

空き家セミナーと個別相談会

管理されない空き家は、老朽化による倒壊や火災の危険、不法侵入や犯罪の温床となる防犯リスク、ごみの不法投棄や雑草による景観・衛生の悪化、それらによる地域コミュニティの衰退など、さまざまな悪影響を及ぼします。この機会に空き家について考えてみませんか。所有している空き家や相続する住宅についての個別相談会も行います。

期日 12月19日(土)
セミナー：午後1時30分～2時30分／個別相談会：午後2時40分～3時45分
会場 プリモホールゆとろぎ2階学習室1・2
対象 市内在住の方、空き家所有者（所有予定者）など
定員 セミナー：20人／個別相談会：6組程度
共催 （特非）空家・空地管理センター、羽村市
申込み 12月1日(火)午前9時から、申込フォームまたは電話で、空家・空地管理センターへ☎0120-336-366
問合せ 建築課維持管理係(内)256



▲申込フォーム

ひきこもりに関する講演会 ～ひきこもりの方への向き合い方～

多くの若者の支援者として豊富な経験を持つ講師が、ひきこもり対応の基礎から問題点、向き合い方について話します。

日時 12月22日(火)午後2時～4時
会場 プリモホールゆとろぎ2階講座室2
対象 ひきこもり当事者とその家族、支援者など
定員 40人（申込順）
講師 藤原（ふじわら）健太（けんた）さん（東京都ひきこもりサポートネット）
申込み・問合せ 12月18日(金)までに、申込フォーム、Eメールまたは電話で子ども政策課(内)261へ
✉s304100@city.hamura.tokyo.jp
※メールの場合、本文に氏名、電話番号を記入してください。

市ではひきこもりに関する相談も受け付けています。
- 概ね15～34歳の方：子ども政策課(内)261へ
- 概ね35歳以上の方：社会福祉課庶務係(内)107（生活自立相談窓口）へ

▲申込フォーム

「はむらん」に広告を出しませんか

市民の方の身近な交通手段として親しまれている、コミュニティバス「はむらん」に広告を掲載しませんか。

車内広告
全4コースの中からコースを選んで、広告を掲載することができます。
掲載期間 1か月単位
広告料 1コース1枠3千円
規格 B3版横（縦364mm×横515mm）以内
掲載場所 窓上・中吊りが選べます。
※申込みは、随時受け付けています。



車内アナウンス広告
全4コースの中からコースを選んで、お好きなバス停で放送することができます（距離が短いなどの理由により、一部放送できないバス停があります）。
掲載期間 1年単位（令和9年4月～令和10年3月）
広告料 1コース1バス停6万円
規格 原則60文字以内（平仮名換算）
※申込みは、令和9年2月26日(金)まで受け付けています。
申込み・問合せ 都市計画課(内)288／西東京バス㈱五日市営業所青梅支所☎042-8-32-1-0621

投票所入場整理券の様式等の変更

投票所入場整理券の様式が圧着式のはがきに変更になります。

投票の際は、ご自身の名前が記載された投票所入場整理券をお持ちになって、指定されている投票所にお越しください。
※圧着はがきは水分に弱いため、水に濡れた場合はよく乾かしてから開いてください。濡れたままだと破れてしまいます。
※詳しくは、市公式サイトを確認してください。
問合せ 選挙管理委員会事務局(内)681

▲市公式サイト

新入学の方へ 就学援助の入学前支給

4月に小・中学校に入学する市内在住のお子さんの保護者で、経済的な理由により教育費の支出が困難な方に、就学援助費（新入学用品費）の入学前支給を行います。
※詳しくは、市公式サイトを確認するか、問い合わせてください。
問合せ 学校教育課学務係(内)358

▲市公式サイト

健康管理術

子宮頸がんを知って、早期発見・早期治療を

問合せ 健康課（保健センター内）(内)626

子宮頸がんの原因はHPV（ヒトパピローマウイルス）というウイルスで、性交経験がある女性の8割近くが一生のうち一度はこのウイルスに感染すると言われています。

ほとんどの場合は免疫の働きなどで自然に治りますが、まれに感染が長く続く場合があり、ごく一部の細胞に異常が生じて数年～数十年かけてがん細胞に変化していくといわれています。この「正常ではないが、がんでもない」期間に発見できると予防ができます。早期のうちは症状がなく自分で気付くことは困難です。早期に治療できれば5年生存率は90%以上と言われています。そのため、検診を受けることが大切です。

子宮頸がんは、他のがんと比べ若い年代に多いことが特徴で、令和7年度の羽村市子宮頸がん検診で要精密検査の結果となった年代の1位が20代で、20～30代が約半数を占めています。

■予防するためには
①検診で早期発見を
市では現在、子宮頸がん検診を実施しています。20歳以上の女性は、2年に1回受診しましょう。
②HPVワクチンで予防を
性交を経験する前に、HPVワクチンを接種すれば感染を予防することができます（一部、予防できないウイルスもあります）。定期ワクチン接種の対象は、小学校6年生相当～高校1年生相当の女子です。
検診やワクチンについて詳しくは、市公式サイトを確認してください。

▲子宮頸がんワクチンについて
▲子宮頸がん健診について

12月子育て研修動画「災害時の親子の心と体を守るために」

突然の災害に、大人はもちろん子どもたちも大きな影響を受けます。今後、大災害に遭遇する前に、知っておきたい災害時の心と体の変化や予防的な対策について、これまでの教訓から学びます。

講師 吉田（よしだ）穂波（ほなみ）さん（神奈川県立保健福祉大学大学院 ヘルスイノベーション研究科 教授）

問合せ 子ども政策課(内)261

▲市公式サイト

その他

まちの未来デザイン会議 ～若者目線で未来のまちをプロデュース～

あなたの「こんな【まち】にしたい」を教えてください！

「もっと遊べる場所がほしい」、「今の【まち】のここがちょっと気になる」など、皆さんの思いやアイデアを集めて、これからの【まち】づくりに生かします！

カフェのような雰囲気の中で、まちづくりの専門家とともに、ゲーム感覚でまちづくりについて話し合います。

まちづくりや都市デザインに興味のある方、市役所の仕事に興味のある方、羽村の良いところ・足りないところについて語りたい方など、どなたでも気軽に参加してください！

日時 1月31日(日)午後1時30分から（2時間半程度）
会場 プリモホールゆとろぎ2階講座室1
対象 中学生～20代の市内在住・在学・在勤の方
定員 30人（申込順）
申込み 1月25日(月)正午までに、申込フォームから
問合せ 都市計画課(内)287

▲申込フォーム

羽村市国民健康保険加入者対象 健診結果セミナー ～3年後のあなたを変える、見た目と数値のつながり～

健診結果の数値だけを眺めていませんか。実は、その数値変化は確実に見た目にも表れています。

日時 1月15日(金)午前10時～11時30分（受付け：午前9時45分）
会場 プリモホールゆとろぎ2階講座室1
対象 セミナー当日に羽村市国民健康保険に加入している40～74歳の方
定員 10人程度（申込順）
※特定保健指導対象者20人と合同実施予定
持ち物 飲み物、筆記用具、令和8年度の特定健康診査の結果（持っている方）
※特定健診の結果をお持ちになった方は、個別相談も受けられます。
※動きやすい服装・靴でお越しください（室内履きは不要）。
内容 見た目に表れる体のサインと健診数値のつながり／このままだと3年後どうなる？体と見た目の変化／自分にあった習慣の見つけ方
講師 神谷（かみや）貝巳（ともみ）さん（健康運動指導士・医療法人社団和風会メディカルフィットネス事業部）
申込み・問合せ 12月1日(火)から電話または直接、健康課（保健センター内）(内)624へ